

ひじりひがし幼稚園入園に際してご理解頂きたいこと

1. 幼児期の教育とひじり幼稚園の教育方針

幼児期の教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う大変重要なもので、教育基本法には「生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なもの」として規定されています。

ひじりひがし幼稚園は本園であるひじり幼稚園(大正12年大阪市内創立)、せんりひじり幼稚園(昭和41年新千里北町の姉妹園として、箕面市立ひがし幼稚園を引き継いで平成28年にスタートいたします。ひじり幼稚園は、いずれの園においても開園以来地域の方々を支えられ、幼児期の教育に担ってまいりましたが、その教育は一貫して、「わたし」という軸と「みんな」という軸を大切にしていまいりました。

「わたし」を大切にすることとは

他の子と比べるのではなく、その子のありのままの姿のよさを認め、受け止める。子どもが自分自身を大切に思う気持ち(自尊感情、自己肯定感)を育むこと＝一人一人を大切にすることです。これからの社会を担う子どもたちが、変化の激しい社会で、たくましく生きる力を身につけるために「あそび」を通して、様々なことを実際に経験する場、自己発揮する場を保証し、そこで、子どもたちが自分の力で、あるいは友達と協同して創り出した物、成し遂げたことを一緒に喜び、意欲や自発心を育てていくこと＝主体的に生きる力を育てる保育のことです。

「みんな」を大切にすることとは

家庭から初めての集団生活に一步を踏み出した子どもたちは「せんせい」という、お母さんや、お父さんと同じように自分に愛情を注いでくれる「人」と出会い、やがて遊びを通して同じクラスの友達との関係を培っていきます。子ども同士が相互に関わり合う生活の中で、子どもは自分と友達とが異なることに気付くと同時に友達の大切さや共に活動することの楽しさを感じたり、けんかや葛藤を経験したりしながら、ルールの必要性や大切さ、人間関係の調整の仕方を体験的に学んでいきます。そして、「みんな」は、子どもの成長と共に先生・同じクラスの友達から兄弟学級の違う年齢の友達、お年寄りの方々、自分たちと国や話す言葉や肌の色が違う先生へと広がっていきます。また、虫や植物などの動植物を含めた全ての自然環境も子どもたちにとって大切な「みんな」になってもらいたいと考えています。

このような、「わたし」と「みんな」を大切にされた保育を通し子どもたちが柔軟にバランスよく自分の思いも主張し、相手や周りの人の気持ちも尊重できる、どちらも大切に出来る人、「わたしはわたし。でも、わたしはみんなのなかのわたし」と思える人に成長してもらいたいと願っています。

しかし、それには、家庭と幼稚園との連携・協力が欠かせません。世界で初めて幼稚園を創立したフレールベルが「子どもを愛し、子どもに愛され、父母に信頼されることから教育は始まる」という言葉を残しているように、園の教職員と保護者の信頼関係があって初めて教育は成り立つものです。全ての子どもが持つ自ら成長する力を信じ、共に喜び、共に悩み、成長を見守っていきたくないと願っています。そのような願いから入園に際して保護者の皆様にご理解頂きたい、幼児期の教育の根幹に関わることや本園の教育方針等をこの冊子にまとめました。

全ての項目に目を通してください。当園に入園申し込みをされる方には、願書受付日に同意書をお渡しします。園の方針にご賛同頂ける場合は、同意書にご署名頂き、入園面接の時にご提出下さい。尚、記入事項を含め、園の教育に関しまして、ご質問等がございましたら、園長までお問い合わせ下さい。

尚、保育計画については、教育課程に基づき、年齢ごとに年間・月間計画・週案を作成いたします。(毎日の保育の流れについては入園説明会レジメに記載)又、支援を要する幼児には関しては個別計画を作成します。

2. 園則に定められている定員等の事項

・利用定員

	1号	2号	合計
3歳児	34名	6名	40名
4歳児	34名	6名	40名
5歳児	36名	4名	40名
	104名	16名	120名

- ・本園の認可定員は3歳児～5歳児175名となりますが、質の高い教育実施のため平成28年度は3才児2組40名程度、4才児1組28名、5才児30名とします。但し、事情により数に変更する場合があります。
※平成30年以降に3歳、4歳、5歳を混合し、育ち合うことを大切にしたい異年齢保育(4クラス)を実施する予定です。
- ・1クラスの人数は国の基準(1クラス35人1の担任)以上に充実させるために年度当初は3歳児20名(2人担任)、4歳児、28名、5歳児30名を園が自主的に定める定員とします。※定員は1号認定、2号認定の子どもの合計です。
- ・2学期以降は、クラスの状況に応じて若干名入園を認める場合があります。尚、降園地区・小学校区等の関係でクラスにより異なる場合があります。
- ・担任、クラス編成については様々な条件を総合的に判断し決定します。個々のご希望をお聞きしての編成はしていません。
- ・連携施設である、ひじりとよかわ保育園や認定こども園 せんりひじり幼稚園・ひじりにじいろ保育園との交流や合同保育等を行う場合があります。
- ・本園の休業日は次の通りです。(年により変更になる場合は年間行事予定表でお知らせ
土曜日・日曜日(行事などの都合により変更することがある)
国民の祝日に関する法律に規定する休日。
夏期休業日 7月21日から8月31日まで
冬期休業日 12月21日から1月7日まで
春期休業日 3月21日から4月7日まで
開園記念日 6月第1月曜日
園長が必要と認めた日
- ・保育時間
1号認定 午前9時～午後2時半(午前11時半 ※水曜日、午前保育の日、研修日)
2号認定 午前7時半～午後6時半(この間の定められた時間)
- ・教育時数
年間39週以上、一日5時間を標準とします。
- ・教職員体制
園長1名 副園長 1名 主幹教諭2名 教諭8名以上 支援担当教諭
事務職員1名以上 栄養士1名以上 用務員1名以上
他園医等

3. 施設の概要

区分	自己所有	借用	合計	備考
園地	—	2,000 m ²	2,000 m ²	箕面市より無償貸与
園舎	831 m ²	—	831 m ²	
運動場	—	972 m ²	972 m ²	

(2)園舎内訳表

構造	階層	室名	面積㎡	備考
鉄筋コンクリート造	1	3歳児保育室(2)		
	1	4歳児保育室(2)		
	1	5歳児保育室(1)		
	1	職員室・保健室	66.54 ㎡	
	1・2	トイレ	54.31 ㎡	
	1	倉庫・書庫	34.05 ㎡	
	1	和室	12.51 ㎡	
	1	湯沸・配膳室	12.51 ㎡	
	2	遊戯室(倉庫含)	202.07 ㎡	
	2	会議室	17.96 ㎡	

4. 納付金

- ・入園料(施設設備費)は所定の期日までに振り込んでください。納入金は返金できません。但し入園前に転勤などのやむを得ない理由で通園が困難になった場合は3月31日までに所定の手続きをされますと、入園料を全額返金いたします。
- ・保育料(教育充実費、給食費、光熱水費を含む)等の毎月の納付金は年額を12ヶ月に均等分割し納入していただきます。毎月5日までに口座にご入金ください。
- ・在籍者は出席の有無に関わらず 保育料を納入してください。
- ・病気等諸事情による長期欠席(3ヶ月以上)の場合は保育料を減免します。
- ・保育料を3ヶ月以上滞納した場合は 除籍することがあります。
- ・諸般の事情により保育料を変更する場合があります。

5. 登降園について

- ・近隣地区(六中校区等)は朝は8:45~9:00までに保護者が送ってきてください。帰りは 14:30 に園までお迎えをお願いいたします。
 - ・バス送迎地区(彩都等)は 集合場所より送迎します。
 - ・原則的に車での送り迎えは出来ませんが、緊急の場合など車を使用される場合は箕面市東図書館の駐車場をご利用頂き、園まで送り迎えをお願いいたします。
- ※集合場所は公共の場です。長時間の立ち話は周辺の方々や通行の方のご迷惑になりますのでおやめください。

※ホームクラス(預かり保育)や課外活動(サッカークラブ等)のお迎え時間に遅れないようにして下さい。

又、お迎えの後、保育室は次の日の準備をしますので入室しないようにして下さい。園庭をご利用の場合は保護者の方がしっかりと子どもを見てみて頂き、事故のないようご注意ください。又、教育の一環として子どもたちが使った物は一緒に片づけて頂きますようお願いいたします。

※園の駐車場は利用できません。

6. セキュリティーについて

- ・本園の通用門は登降園以外の時間は施錠されていますので、それ以外の時間はインターホンでクラスと名前を伝えてください。
- ・園内に入るときは園より配付いたします保護者用名札を着用してください。お忘れの場合は職員室にて名札をお貸ししています。

7. 家庭と園との連携・協力・信頼関係

各学期ごとに参観や行事を通して、子どもたちの成長の様子を観て頂きます。

又、個人懇談(1学期2回、2学期1回、3学期年中少組のみ)やクラス懇談会(1学期、2学期各1回)、学年懇談(3学期年長のみ)を実施します。園としては情報交換の場として、幼稚園での様子や活動の意図を理解して頂く大切な行事と考えていますのでお仕事の有無に関わらず必ずご出席下さい。その他、必要に応じて懇談は随時行いますので担任までお申し出下さい。

尚、特にご留意頂きたいこととして

送迎や PTA 活動などの時に子どもたちの様子をご覧になったり、幼稚園での出来事をお子様から聞いて、何かご心配なことや納得のいかないことがありましたら、直接担任までお知らせ下さい。園には特別な配慮を要する子もいますし、その時の子どもの姿だけを捉えて、(生活の一部を切り取って)他の保護者にうわさ話をしたりメールを送信するなどして 誤解や不安を招いたり、我が子の話だけを鵜呑みにしてご判断されたりすることのないように呉々もお願いします。又、子どもの卒園の資格が「仲間と一緒に楽しく遊べること」とするならば、親の卒園の資格は「子どもは一人で育つのではなく、仲間と育ち合うということを知る。」ということだと思います。子どもの社会性が育つためにはけんかやトラブルがとても大切な経験だということをご理解下さい。尚、保護者の方で著しく本園の幼児教育の妨げになるような行為があったり、他の園児や保護者に強い不安を与えるような言動が見られた場合は、園にて話し合いをしていただき、相互理解を図りますが、ご理解頂けなかったり、言動に改善が認められなかったりする場合は、保護者の園内への立ち入りの禁止や転園勧告をさせていただきます。

8. 健康診断について

・当園では以下の内容で健康診断を実施いたします。

内科検診、歯科検診、ぎょう虫検査、視力検査 年1回

体重測定 毎月

身長測定 6月、9月、1月

9. 給食について(2学期以降)

・2学期から自園で手作り給食を行う予定です。保護者の方には給食当番としてお一人ずつ順番に配膳と後かたづけのご協力をお願いします。安全な食材を使い心を込めて調理した温かい給食を 子どもたちと一緒にご試食下さい。又、食事中や食事前の子どもたちの様子(特別な行事ではなく、普段の様子)を参観して頂くとともに、担任と話をしたり、子どもたちと楽しいひとときをお過ごし頂ければと思います。

※給食開始まではお弁当を持参下さい。

給食開始後は週3回が給食・週1回がお弁当となります。

・アレルギー等で配慮が必要な場合は可能な範囲で対応いたしますのであらかじめご相談下さい。

・衛生管理等は保健所に集団給食施設届出を提出し、調理マニュアルに沿った衛生管理基準を作成いたします。

・調理に従事する職員の日々の健康管理・確認を行うと共に毎月の検便検査を実施いたします。

10. PTA活動について

本園では、保護者の皆様にも子どもたちと同じように幼稚園で友達を作って頂きたいと思っています。人は一人では生きていけませんし、子育ても本来は一人でするものではなく、物理的にも精神的にも助け合っているものだと思います。又、保護者の方同士が仲良く一緒に作業をしている姿、笑いながら話している姿を見るのは 大人が想像する以上に子どもたちは嬉しいものです。そして、言葉で「お友達と仲良くしようね。」と100回伝えるよりも、子どもたちに人と関わる楽しさ、良さが伝わるものです。子どもたちのために、是非、ご協力をお願いします。

11. 保育中の怪我について

ひじりひがし幼稚園は文部科学省の定める基準や法令を遵守し、大きな事故にならないように設計されています。また、定期的な安全点検や園内で起こった怪我等の原因を元に立てた対策や配慮を全員で共有し、安全な環境で安心して思う存分活動してもらえるよう様々配慮をしています。しかし、子どもたちが十分に身体を動かして遊ぶと、転けて擦り傷をつくったり、友達と頭をぶつけてたんこぶをつくったりすること等が必ず起こります。又、園では子どもたちの主体的な活動を大切にしていますので、園生活に慣れてくると、自分一人で、あるいは友達と一緒に様々な場所に行くようになります。子どもたちが大きくなったときに大きな怪我をしないようになるには、小さな怪我をしながら、自分で危険を察知したり、回避する(リスクをコントロールする)力を身につけなければいけません。我々も出来ることなら大きな怪我だけはさせたくありませんが、臆病な保育になると、この時期に本来身につけるべき能力が育たないことになり、かえって危険だということをご理解下さい。

保育中や送迎中に怪我をした場合は応急手当をした後、病院にて治療を受け、翌日から完治するまで園より通院します。既往症や特別な配慮のいる場合は園児生活調査票に記入して下さい。

尚、全員が日本スポーツ振興センターの災害共済(年間掛金200円で健康保険の3割負担を補填します。)に加入し、大きな怪我の場合は全日本私立幼稚園連合会の賠償責任保険(東京海上日動株式会社)により対応いたします。

12. 健康確認、病気、伝染病、与薬等について

・毎朝の健康確認

登園時には必ず健康状態の確認を行って下さい。必要に応じて検温も行って下さい。

病気の時はたとえ園児が幼稚園に行きたがっても、他の園児への影響も考え体調が完全に戻るまでは家庭でゆっくり療養させてください。尚、37.5度以上の熱がある場合は登園できません。又、保育中に37.5度を超えた場合はお迎えの連絡をさせていただきます。

・感染症について

麻疹(はしか)、水痘(水ぼうそう)、インフルエンザ、風疹、手足口病など、指定の感染症にかかった場合は、登園停止期間を経過し、医師の許可が出るまでは登園できません。(詳細は後日配付のしおりをご覧ください。)37.5度以上の熱がある場合も登園できません。

・与薬について

事故防止の観点から、幼稚園の職員がお子様に薬を服用させることはできませんので、帰宅後に服用いただくか、病院で朝夕2回の服用になるよう処方してもらって下さい。但し、ホームクラスなどお子様が長時間幼稚園に残り、保護者が服用させられない場合や時間を守って服用する必要がある場合は園までご相談下さい。

13. 教育相談

本園では、カウンセラーにより毎月カウンセリングを行います。お子様のことで心配なことや気になること等、何でも結構ですので、気軽にご相談下さい。相談日は毎月の行事予定表にありますので、園まで希望の日と時間をお知らせ下さい。又、本園は多くの職員が教育相談認定資格を持っています。子どもの発達や行動で不安に思ったり、悩みをお持ちの方はぜひご相談下さい。我々は答えを知っているわけではありませんが、一緒に考えさせて頂くことは喜んでさせて頂きたいと思えます。

(添付資料1)

利用者負担（特定負担額・実費徴収）について

認定こども園ひじりひがし幼稚園は、質の高い教育を提供するために各市の定める利用者負担（基本保育料）に加えて下記の費用を徴収いたします。

入園申込時に必要な費用（入園時一時金 1号・2号共通）

	項目	徴収額	備考
1	入園手続き料	5,000円	実費
2	入園料 (施設設備費)	3歳児 70,000円 4歳児 50,000円 5歳児 30,000円	特定負担額

※施設の維持と充実を図る。

- ・園庭設備・環境の維持更新
- ・園舎・ホール等設備の維持更新

入園後必要な費用（特定負担額・実費徴収）

		1号認定	2号認定	
1	教育充実費	3歳児 4,500円 4歳児 2,500円 5歳児 1,500円	3歳児 5,000円 4歳児 3,000円 5歳児 2,000円	特定負担額（毎月）
2	給食費	3,500円		実費（毎月）
3	主食費		1,000円	実費（毎月）
4	PTA会費	500円	500円	実費（毎月）
5	光熱水費	300円	600円	実費（毎月）
6	災害共済掛金	200円	200円	実費（4月のみ）
7	その他の経費	遠足代、宿泊保育費等実費に関しては募集要項の諸経費一覧を参照		

※1. 教育充実費

設置基準（国基準 35人定員1人担任）以上に保育者の人員を配置していることに加えて、フリー教員によるチーム保育や体育専任講師、キンダーカウンセラー、園務員など人的環境の充実を図っています。一方、ECCERS（保育環境評価スケール）に合わせた室内環境、教材等の充実や外部の研修会への参加、講師を招いての園内研修の実施による教育・保育の質的充実に努めています。（それに加えて2号は家庭的な雰囲気専用の部屋、教材等）又、ポートフォリオ・ドキュメンテーション等を通して見えにくい子どもの内面の育ちを保護者の方々と共有するように努めています。

(添付資料2)

認定区分について

新制度では認定こども園や幼稚園・保育所の利用形態によって以下の認定を受けることとなります。

認定の種類	利用内容	認定の要件
1号認定 (3～5歳) (教育標準時間認定)	1日4時間の教育	
2号認定 (3～5歳) ①保育短時間認定 ②保育標準時間認定	①1日8時間以内の教育・保育 8時間以上は延長保育(有料) ②1日11時間以内の教育・保育	保護者が就労している家庭 ①月64時間以上120時間未満 ②月120時間以上の就労

※保護者が就労していて保育を必要とする場合でも一時預かりを利用して1号認定での利用もできます。

※詳細はお住まいの市にお問い合わせ下さい。

1号認定と2号認定の教育・保育時間の1日の流れ

	7時半	8時半	9時	14時半	18時	18時半
1号認定	ホームクラス(早朝)	ホームクラス	幼稚園保育時間(教育標準時間)	ホームクラス(一時預かり)	ホームクラス(延長)	
2号認定	保育標準時間					
	延長保育	保育短時間(8時間の保育)				延長保育

※1号認定の子どもはホームクラス(一時預かり事業幼稚園型)を利用します。

※水曜日は11時半降園です。(1号)

※土曜日の保育はありません。

ホームクラスについて

(一時預かり事業幼稚園型) (1号認定用)

ひじりひがし幼稚園では、1号認定家庭で、仕事や家庭の事情などで延長保育を希望の方のために、保育後お子様を園でお預かりします。

【レギュラークラス】・・・年間を通して利用される方のクラス

1. 実施日

幼稚園の保育のある日、及び春・夏・冬休み期間中

(年末年始・夏期お盆期間は休みます)

※ 新入園の方は、子どもたちが落ち着き、給食の始まる5月からとさせていただきます。仕事の都合や家族の方への介護など特別な事情がある場合はご相談ください。

2. 保育時間

	7時半	8時半	9時	14時半	18時	18時半	
平常保育	延長 (600円)	ホーム クラス	幼稚園保育時間	ホームクラス	延長 (300円)		
長期休暇中 (春・夏・冬)	延長 (600円)	ホームクラス(18時まで)				延長 (300円)	

- ・通常： 保育前 8:30~9:00 保育終了後 14:30~18:00
(延長：朝 7:30~8:30 夕 18:00~18:30)
- ・春・夏・冬休み期間中： 8:30~18:00
(延長：朝 7:30~8:30 夕 18:00~18:30)
- ・土曜日はありません。
- ・ひじりとよかわ保育園との交流・合同保育を行う場合があります。

3. 費用

(毎月の保育料と共に引落されます)

		4・5歳	3歳
平常月	5月～6月, 9月～11月, 1月・2月	16,000円	18,000円
長期休暇を含む月	4月・7月・12月	20,000円 (給食費含)	22,000円 (給食費含)
長期休暇を含む月	8月	30,000円 (給食費含)	32,000円 (給食費含)
長期休暇を含む月	3月	18,000円 (給食費含)	20,000円 (給食費含)

※教材、おやつ代、長期休暇中の給食費等も含む

※延長 朝 600円 (チケット2枚)、夕 300円 (チケット1枚)

4. 申込み方法

一日入園終了後、説明会をします。その後申込書を記入して提出して下さい。

【一日クラス】 1日だけの預かり保育

※早朝保育、夕方延長保育、土曜、休暇中は利用できません。

申込み人数が定員になれば、締め切ります。

1. 実施日・時間・費用

- ・ 月火木金の通常保育の日 17時まで 600円 18時まで900円
- ・ 水曜日 (午前保育の日) 17時まで 900円 18時まで1200円

(一日クラスの方が午前保育の日にホームクラスをご利用の場合はお弁当を持たせて下さい。)

2. 申込み方法

一日クラスのお申し込みはご利用日の前日の17時までに職員室又は電話にて。

(前日が日・祝の場合はその前の日までに申し込んで下さい)

3. 支払い方法

ホームクラス又は職員室にてチケット (1シート10枚綴り3000円) を購入して、お迎えの時に時間分の枚数のチケットにてお支払いください。

通園方法について

ひじりひがし幼稚園の通園方法は以下の通りです。

1, 近隣地区

- ・朝は、8：45～9：00の間に着くように保護者の方が幼稚園まで送ってきて下さい。
- ・帰りは、14時半までに園庭にてお待ち下さい。

2, バス送迎地区（彩都等）の方

- ・所定の場所に時間までにお集まり下さい。
（別紙参照）10月の入園が決定後に詳細は決定。
- ・課外教室等を利用の場合は各ご家庭にてお迎えをお願いいたします。

3, 車で送迎の方

- ・原則的に車での送り迎えは出来ませんが、緊急の場合など車を使用される場合は箕面市東図書館(有料)の駐車場をご利用頂き、園まで送り迎えをお願いいたします。

4, 徒歩又は自転車で直接送迎の方

- ・早朝、長時間保育をご利用の方は、直接幼稚園まで保護者の方が送迎して下さい。
- ・保育後の課外活動（サッカー、体操教室など）に参加される方は、幼稚園まで迎えに来て下さい。